

平素はファミリー会活動にご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

今般、「第4回 プロマネ実践講座」を開催致しますので、ご案内申し上げます。

本講座は、プロジェクトマネジメントを成功に導くための要諦を基礎から習得いただくことを目的に、実務に即お役立ていただけるテーマで実施致しております。今回は、昨年度のプロマネ実践講座で受講者の評価が大変高かった大和ハウス工業様に再びご登壇いただきます。現在も実際に CCPM によって多数の ICT プロジェクトを、最短の期間で実行している現場のリーダーから実際の事例を踏まえ、前回以上に実践的な内容について詳しくご紹介いただきます。

つきましては、プロジェクトの規模に関わらず非常に役立つ内容ですので、本事例に興味をお持ちの方は是非とも受講いただきますようご案内申し上げます。

FUJITSUファミリー会関東支部  
 支部長 丹 呉 長 之 輔  
 [水澤化学工業株式会社 取締役]

- |                |   |
|----------------|---|
| <b>開 催 日 時</b> | 2014 年 11 月 14 日(金) 14:00～17:00 [開場(受付) 13:30～]   |
| <b>場 所</b>     | 富士通株式会社 汐留本社 6 階 ユーザコミュニティサロン<br><a href="http://jp.fujitsu.com/facilities/shiodome/">http://jp.fujitsu.com/facilities/shiodome/</a> 会場案内図は裏面ご参照  |
| <b>お申込方法</b>   | 【ホームページ】 <a href="http://jp.fujitsu.com/family/sibu/kanto/">http://jp.fujitsu.com/family/sibu/kanto/</a><br>FUJITSU ファミリー会関東支部ホームページ よりお申込みください。<br>【E-mail】 <a href="mailto:ffkanto@ml.sales.fujitsu.com">ffkanto@ml.sales.fujitsu.com</a><br>講座名、会員名、所属・役職、お名前、職種、情報システム部門での経験年数、プロマネ経験年数、CCPM についての知識、当日お聞きしたいこと(事前質問等) E-mail アドレスをお知らせ下さい。 |
| <b>申 込 受 付</b> | 参加証等は発行いたしませんので、直接会場にお越しください。   |
| <b>参 加 対 象</b> | システム開発プロジェクトを現在ご担当中、またはご担当予定の方(役職は問いません)<br>プロジェクトでの役割に関わらず役立つ内容ですので、情報システム部門以外の方にもおすすめです。  |
| <b>申 込 定 員</b> | 100 名(申込先着順)  |
| <b>参 加 費 用</b> | 無 料   |
| <b>お申込締切</b>   | 11 月 12 日(水)  |

### 当日スケジュール

13:30～ 受付開始 受付にて会社名とお名前を仰ってください。

14:00～17:00 「CCPM のしくみと実行上のポイント」～大和ハウス工業様における実践を通して～  
 講師 大和ハウス工業株式会社 経営管理本部経理部次長 松 山 竜 蔵 氏

大和ハウス工業様では、基幹システム(SAP ERP)の開発プロジェクトにCCPM(クリティカルチェーンプロジェクトマネジメント)を採用。一時は計画が延伸し暗礁に乗り上げかけた大規模ICTプロジェクトで25%以上も期間短縮し、2012年4月、納期通り予算通りにシステムリリースを果たされました。その成功を機に、同社では全てのICTプロジェクトをCCPMで管理するために2012年10月には情報システム部の構造改革を断行。ICTプロジェクトの見える化を実現し、現在も数多くのICTプロジェクトをCCPMで管理しながら短納期化を実現し、スループットを飛躍的に増大されています。

昨年度の実践講座で受講者から非常に高い評価を受けた本講座でしたが、今回も再びプロジェクトリーダーである松山様をお招きし、なぜICTプロジェクトは遅れてしまうのか、CCPMはプロジェクトの何を改善するのか、CCPMの導入プロセスやプロジェクトチームのコミュニケーション、コーチング方法など、より実践的な内容を、理解を深めるためのいくつかのゲームを交えながらご紹介いただきます。 CCPMの解説は裏面ご参照

17:00

閉 会

## CCPM とは？

CCPM : Critical Chain Project Management

期間短縮を図るためのプロジェクト管理手法の1つ。工程表の作り方を変更し締め切りを守る意欲を引き出す。実践にはプロジェクト目的や優先順位の明確化が必要となる。

## 講師プロフィール

松 山 竜 蔵 氏 [ 大和ハウス工業株式会社 経営管理本部経理部次長 ]



- ・ 1964 年生まれ、京都市出身。
- ・ 1988 年に大和ハウス工業株式会社に入社、本社・事業所の経理を歴任。
- ・ 2010 年から会計分野への SAP ERP による基幹システム（DG-CORE）導入プロジェクトのプロジェクトリーダーを務める。  
同プロジェクトで CCPM を同社に導入し、情報システム部の構造改革プロジェクトにも参画。
- ・ 現在は DG-CORE のグループ会社展開プロジェクトのプロジェクトリーダー。

## 会場のご案内

富士通(株) 本社 ユーザコミュニティサロン内  
プレゼンテーションルーム  
(汐留シティセンター6階)

低層階エレベーターで直接6階にお越しください。

[ 〒105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2

Tel : (03)6252-2253 ]

<http://jp.fujitsu.com/facilities/shiodome/>

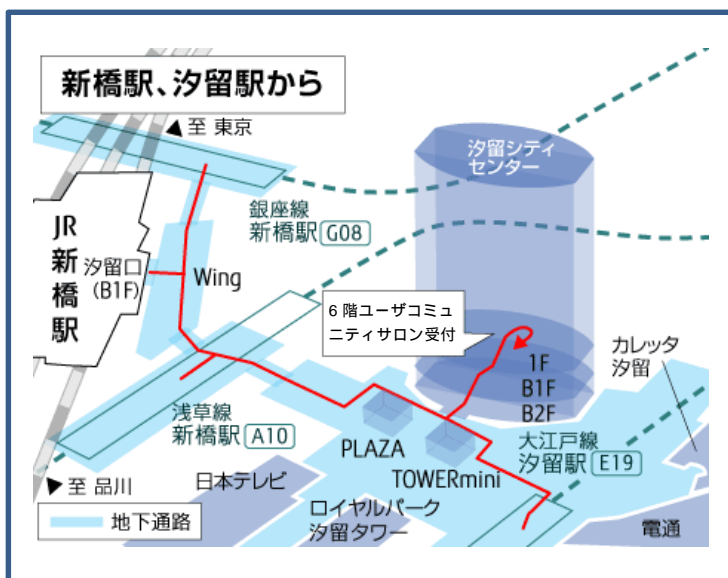
### <交通のご案内>

JR 山手線「新橋駅」汐留口より徒歩 3 分

東京メトロ銀座線「新橋駅」2 番出口より徒歩 3 分

都営浅草線「新橋駅」汐留（シオイト）方面出口より徒歩 1 分

都営大江戸線「汐留駅」JR・ゆりかもめ新橋駅方面出口  
より徒歩 1 分



## お問い合わせ先

FUJITSU ファミリー会 関東支部 事務局担当

〒105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 (汐留シティセンター)

富士通株式会社 グローバルマーケティング本部 カスタマーリレーション部内

TEL : 03-6252-2253(直通) FAX : 03-6252-2798

ホームページ : <http://jp.fujitsu.com/family/sibu/kanto/>

E-mail : [ffkanto@ml.sales.fujitsu.com](mailto:ffkanto@ml.sales.fujitsu.com)